

# 北関東防衛局広報

令和3年3月(第106号)

編集・企画発行 | 北関東防衛局総務部広報室  
埼玉県さいたま市中央区新都心2-1  
<https://www.mod.go.jp/rdb/n-kanto/>



「高尾山 天狗像と薬王院四天王門」(東京都八王子市)

## 目次

## CONTENTS

- 2-3 日米共同訓練 フォレストライト(東部方面隊)
- 4-5 わが町紹介(～東京都西多摩郡瑞穂町～)
- 6 講師派遣について
- 7 事務所だより(～横田防衛事務所～)
- 8 北関東防衛局からのお知らせとお願い
  - ドローンの規制についてのお知らせ
  - レーザー光線の航空機への照射は犯罪です
  - 在日米軍従業員募集

## 日米共同訓練 フォレストライト(東部方面隊)

### (訓練の概要と特色)

令和2年12月7日から18日までの間、新潟県の関山演習場及び群馬県の相馬原演習場において、日米共同訓練(フォレストライト(東部方面隊))が実施されました。

本訓練は、陸上自衛隊及び米海兵隊の部隊が、それぞれの指揮系統に従い、共同して作戦を実施する場合における相互連携要領を実行動により訓練し、日米の連携強化及び共同作戦能力の向上を図るものであり、当局管内で実施した日米共同訓練としては、平成29年3月以来、関山演習場で12回目、相馬原演習場で4回目の実施となりました。

参加部隊等は、陸上自衛隊東部方面隊第12旅団第30普通科連隊を基幹(新潟県新発田駐屯地所在)とする部隊等の人員約400名と、米海兵隊第3海兵師団第4海兵連隊を基幹(沖縄県キャンプ・シュワブ等所在)とする部隊等の人員約500名が参加し、航空機は陸上自衛隊のUH-60、CH-47、AH-1、米海兵隊のMV-22オスプレイが参加しました。

指揮機関訓練、機能別訓練及び総合訓練に区分して実施し、主要な訓練として、指揮機関訓練においては、日米が連携した計画及び命令の作成、機能別訓練においては、空中機動(ヘリボン)及び射撃訓練、総合訓練においては、島嶼部に対する攻撃への対応を訓練しました。

また、本訓練では、沖縄の負担を軽減するための訓練移転も併せて実施しました。



## (当局の対応)

当局においては、関山及び相馬原の両演習場に現地連絡調整所を設置し、それぞれ10名程度の職員を派遣し、第12旅団や警察等関係機関との緊密な連携の下、関係自治体との連絡調整及び訓練に係る情報収集等を行い、地元住民の方々の安心・安全の確保はもちろんのこと、住民生活への影響を最小限にとどめるよう対応するとともに、訓練の円滑な実施等のための総合的な支援を実施しました。なお、現地連絡調整所においては、新型コロナウイルス感染症対策を実施した上で各種業務にあたりました。



(当局からの安全配慮要請の様子)



(現地連絡調整所での勤務の様子)

## (MV-22オスプレイの訓練移転)

今回の訓練移転は、平成28年9月1日の日米合同委員会合意に基づき、沖縄県外での訓練の一層の推進を図り、訓練活動に伴う沖縄の負担を軽減するため、現在普天間飛行場に所在するMV-22オスプレイ等の訓練活動を本訓練に組み込んで実施しました。

本訓練移転により、長期間にわたり、普天間飛行場に所在するMV-22オスプレイが沖縄を不在とすることになることから、沖縄における駐留及び訓練の時間が削減され、沖縄の負担軽減に寄与したものと考えています。



# わが町紹介 ～東京都西多摩郡瑞穂町～

すみたいまち つながるまち あたらしいまち  
～“そうぞう”しよう みらいにずっとほこれるみずほ～

瑞穂町は、東京都心から西へ約40キロ。豊かな自然に恵まれた町です。

町の東部には映画「となりのトトロ」の舞台のモデルの一つになったといわれる狭山丘陵が広がり、ウォーキングやランニング、サイクリング等を楽しむ多くの方々が訪れます。その一角の六道山公園展望台からの眺めは、関東の富士見100景に選定され、富士山をはじめとした山並みと、眼下に街並みを望むことができます。また、町の北側には、都内随一の生産量を誇る東京狭山茶の茶畑が広がり、東京でありながら、たくさん畑や林が残っている町です。

また、江戸時代末期の建物で庭には貴重な山野草が育てられている「耕心館」、町の歴史をデジタルで学べる郷土資料館「けやき館」、20万株以上のカタクリが咲き誇る「さやま花多来里（かたくり）の郷（さと）」、シクラメン生産直売農家が並ぶ「シクラメン街道」など見どころがたくさんあります。

令和2年11月、瑞穂町は町制施行80周年を迎えました。町南部には横田基地がありますが、前身の旧陸軍多摩飛行場の設置は瑞穂町の誕生と同じ昭和15年であり、町はこれまで基地とともにその歴史を歩んできました。

今後は、町に暮らす全ての人々が、町に誇りと愛着を感じながら、それらを未来に引き継いでいけるよう、

「すみたいまち つながるまち あたらしいまち  
～“そうぞう”しよう みらいにずっとほこれるみずほ～」

を目指していきます。



瑞穂町のシクラメン生産農家

## 狭山丘陵地域



スカイホールからの眺望



六道山公園の展望台

町の東端に広がる自然豊かな狭山丘陵には、野山北・六道山公園が整備されています。高さ13メートルの展望台がそびえる桜の名所・六道山公園に向かって7つの遊歩道が整備され、気軽にウォーキングを楽しめます。

また、丘陵の谷間には各種イベントが実施されるスカイホールを備えた瑞穂ビューパークがあり、緑に囲まれた静かなくつろぎの場となっています。

文・写真とも瑞穂町に寄稿いただきました。

## 防衛施設周辺対策事業

瑞穂町には横田基地が所在しており、地域との調和を図るため、防衛施設周辺対策事業の助成制度を活用し、様々な施設整備等を実施しています。近年整備した3つの施設を紹介します。

### 郷土資料館「けやき館」

地域文化の継承・創造・発展に寄与する大きな拠点として、平成26年に整備し、その運営にも補助金を活用しています。

瑞穂町の歴史や文化、自然について、見て触って楽しく学ぶことができ、「水・緑と観光を繋ぐ回廊計画」の拠点施設としても、瑞穂町の魅力を発信しています。

開館以来多くの方にお越しいただき、令和2年1月には来館者数が20万人に達しました。



郷土資料館「けやき館」



来館者20万人達成記念行事

### さやま花多来里の郷

約3,000㎡の斜面一面に20万株以上のカタクリが咲き誇る、都内随一の群生地、平成27年に通路舗装や展望デッキ等を整備しました。薄紫色の可憐な姿は「春の妖精」とも呼ばれ、数万株に1株といわれる白い花が見られることもあります。

令和2年は、花の見ごろである3月から4月下旬に約7,500人の方にご来園いただきました。カタクリの他にも季節ごとに花々が咲き、年間を通して多くの方の目を和ませています。



カタクリの花

### 瑞穂町役場新庁舎建設

令和2年10月に瑞穂町役場新庁舎建設事業が完了しました。

この新庁舎は、自然エネルギーを活用し環境に配慮した建物となっています。

また、免震構造を備え、災害時の防災拠点ともなる施設です。

効率的な行政運営を実現するとともに、災害時に必要な機能を兼ね備え、情報の発信拠点として機能しています。



瑞穂町新庁舎

文・写真とも瑞穂町に寄稿いただきました。

# 講師派遣について

講師派遣とは、北関東防衛局で実施している広報活動の一つであり、管轄内の自治体や学校等に職員を派遣し、防衛省の政策・自衛隊の活動などについて講演等を行っているものです。

## 講師派遣の実施

令和3年1月26日（火）、埼玉県基地対策協議会からの依頼を受け、講師派遣を実施しました。同協議会から講演依頼のあった内容は、

- ①埼玉県内の自衛隊施設及び米軍施設の概要について
- ②周辺対策事業等について

であり、当局企画部次長を講師として派遣し、講演を行いました。

今回は、新型コロナウイルス感染拡大防止の観点から、オンライン（Zoom）を使用したの講演となりました。通常の講演（対面）とは異なる環境（オンライン）ではありましたが、資料を画面共有するなど理解しやすいよう工夫をして実施しました。

今後も、このような活動を通して防衛省の政策、自衛隊の活動などについて広くお伝えしてまいります。



オンラインでの講演の様子

## 講師派遣の案内

北関東防衛局では、管轄内の茨城県、栃木県、群馬県、埼玉県、千葉県、東京都、新潟県及び長野県の自治体や学校等において、防衛省の政策、自衛隊の活動などについての話をお聞きになりたいという希望があった場合、講師の派遣を行っております。

オンライン用の機材を準備いただければオンラインでの講師派遣も対応しますので担当部署にお問い合わせください。

※営利を目的とした講演会などはお断りします。また、業務等の都合により講師を派遣できない場合がありますがその際にご容赦願います。

なお、謝礼や交通費等は不要です。お気軽にご相談してください。



過去の講師派遣の実績をホームページに掲載しています。

## 事務所だより ～横田防衛事務所～

# 「なぜ、狭山丘陵はお茶の名産地になった!？」

なにやら某テレビ局の旅紀行番組の一節を思わせるタイトルですが、埼玉県の名産品の一つと言えば狭山茶。県内で生産される茶は「狭山」の名を冠することができるのですが、やはり有名なのは、埼玉県西南部に広がる狭山丘陵で栽培されたもの。中でも主要な生産地となっているのは航空自衛隊入間基地のある入間市で、生産量は全体の6割近くを占め、隣接する所沢市、狭山市一帯は都市化が進んだ中でも、たくさんの茶畑を見ることができます。そのほか丘陵南端部に当たる東京多摩西北部の瑞穂町、青梅市、東村山市でも栽培されていて、こちらは「東京狭山茶」として知られています。地元の茶摘み唄で「色は静岡、香りは宇治、味は狭山」と唄われるとおり、全国に知られる銘茶となっています。

では、なぜ狭山丘陵は茶の名産地となったのか？本来、お茶の木は温暖な地に生育する照葉樹のため、狭山丘陵は茶の経済的産地としては北限に位置しています。気候的には茶の栽培には不向きのようなのですが、この地は関東ローム層が厚く堆積した場所で、その下には砂や小石の層（砂礫層）があって、茶の栽培に適した水はけの良い土壌となっているのです。また、狭山丘陵は北から南へ緩やかに下っていく地形のため、生育に必要な日照を得やすいとの好条件も備わっています。寒冷な気候で育った分、寒さに耐えた肉厚の茶葉となり、独特の強い蒸し（深蒸し）と火入れ加工（通称「狭山火入れ」）の製法技術によって深く濃く、そしてほのかに甘い味の茶に仕上がるといわれています。

さらに全国的にも珍しい「自園・自製・自販」の産業形態があげられます。これは多くの茶農家が自家の茶園で栽培し、自家の工場で製造加工を行い、そして自家の店舗で販売までを手がけていることです。大規模経営とは違い生産量が限られ、他産地と比べ冷涼な気候のため年に1～2回しか摘採できないこともあって、全国的な流通は難しくなりますが、それ故に希少性が増し、高い収益性にも繋がっているのです。大消費地東京の近郊に位置する地理的な有利さもあって、茶の名産地としての地位を築いたと言えるでしょう。



さて、お茶どころだけあって産地では毎年お茶に関するお祭りや催し物が多数開催されます。残念ながら昨年は新型コロナウイルス感染症対策のため、これらのイベントは開催中止となりましたが、2019年11月に狭山市の狭山稲荷山公園で開かれた「さやま大茶会」の様子が左の写真です。

この茶会は茶道文化を広く伝える場として1989年から始まった茶会で、野点の茶会としては国内最大級の規模と言われ、煎茶と抹茶両方を味わうことができます。この日は狭山市で生まれた抹茶「明松(みょうしょう)」も振舞われました。

また、湯呑みの形・絵柄にも様々な趣があり、茶道具を見比べて楽しむことができるのも魅力の一つです。会場は晴天の下、約5,000人の来場者が溢れる盛況ぶりでした。

新型コロナウイルス感染症が一日も早く終息し、またいつか、このような賑わいのある日常が戻る日を願うばかりです。

# 北関東防衛局からのお知らせとお願い

## ドローンの規制についてのお知らせ

小型無人機等飛行禁止法により指定されている  
**自衛隊施設／米軍施設その周辺地域**（周囲約300m）の上空における  
**ドローン等の飛行は、原則として禁止されています。**

これに違反した場合、次のような措置／罰則もあります。

- 警察官等による安全確保措置
- 最大懲役1年／罰金50万円



※ このほか、航空法上の無人航空機の飛行禁止空域においてドローン等を飛行させる場合、夜間にドローン等を飛行させる場合等には、別途、国土交通大臣の許可又は承認を得る必要があります。

対象防衛関係施設および飛行をさせたい場合の手続の詳細については、防衛省HPをご参照ください。  
<https://www.mod.go.jp/j/approach/chouwa/drone/index.html>



### 防衛省・警察庁・外務省・国土交通省

- お問い合わせ先  
防衛省 北関東防衛局 企画部地方調整課連絡調整室 【直通】048-600-1811

## レーザー光線の航空機への照射は**犯罪**（注）です。

東京都内、神奈川県内、沖縄県内等で飛行中の航空機に対してレーザー光線を照射するという事案が多発しています。墜落等による大惨事をもたらしかねない大変危険で悪質な犯罪ですので**決して行わないで下さい**。照射している人を見かけた方は**110番通報**をお願いいたします。



■レーザー光線による操縦士への影響(イメージ)

《注》平成28年12月、改正航空法施行規則が施行され、規制が強化(レーザー光線を航空機に向かって照射する行為自体に罰則(50万円以下の罰金)。刑法の威力業務妨害罪(3年以下の懲役又は50万円以下の罰金)、航空危険行為処罰法の航空危険罪(3年以上の有期懲役)等に該当する場合あり。

**平成27年12月及び平成28年11月に威力業務妨害罪で逮捕例あり。**

#### 外務省、防衛省、警察庁、国土交通省

- 内容についてのお問い合わせにつきましては下記に御連絡願います。  
防衛省本省 地方協力局地方協力企画課在日米軍調整室  
【代表】03-3268-3111(内線:36867、36054、36688)  
防衛省 北関東防衛局企画部地方調整課連絡調整室  
(東京都、茨城県、栃木県、群馬県、埼玉県、千葉県、新潟県、長野県を管轄)  
【代表】048-600-1800(内線:2213、2236、2226)

### ★★★★★在日米軍従業員募集★★★★★

## 日本の「アメリカ」で働きませんか!

……「エルモ」が応援! あなたの就活!……



独立行政法人駐留軍等労働者労務管理機構【エルモ】では、在日米軍基地で勤務する従業員の募集を行っています。興味のある方は、エルモホームページをご覧ください。また、求人情報提供メールアドレスに登録すると、希望する求人情報がホームページに掲載される都度、お知らせメールが送信されますので御利用下さい。

#### 窓口応募受付・お問い合わせ先

エルモ横田支部管理課管理第二係

■住所:東京都昭島市中町568-1 昭島昭和第2ビル 4階

■電話:042-542-7663

■担当施設:横田飛行場、ニューサンノー米軍センター、赤坂プレス・センター他

URL : <https://www.lmo.go.jp>



求人情報



※求人情報提供メールアドレス

「北関東防衛局広報」のバックナンバーは、北関東防衛局のホームページでご覧になれます。

<https://www.mod.go.jp/rdb/n-kanto/kouhou/kouhou.html>

北関東防衛局広報

検索